

皆野・長瀬ロータリークラブ

週報

- ◇例会日
- ◇例会場
- ◇事務所

第1・第2木曜日 12:30~13:30 第3・第4木曜日のいずれか 18:30~19:30
 長瀬レクリエーションホテル 養浩亭
 〒369-1305 秩父郡長瀬町長瀬1446 養浩亭内
 Tel:0494-66-4134 / Fax:0494-66-4134 e-mail:minanaga@chichibu.ne.jp



CREATE HOPE in the WORLD



世界に希望を生み出そう

第1648回例会 令和6年3月7日(木)

【会長の時間】

山田 利明

皆さん、こんにちは。何度も会長をやっていると会長の時間で話す事がなくなってきました。

今日は小埜さんもいますので、我々もロータリーの創立についておさらいしたいと思います。ロータリーはどういう事で出来たのかという事について、私たちの再度確認して、ロータリーも地区の事とかに流されていますので、本当はこうなんだと基本にかえて考えたいと思います。



ロータリーは1905年にアメリカのシカゴで弁護士ポールハリスが大火の後、友人3人と一つの業種につき一人の会員を原則として相互扶助の親睦クラブを起源とする。会員の事務所を順番で会場場所としてまわった事からロータリークラブと名付けたそうです。

最初は3人でした。我々が昔聞いたのは、その頃アメリカは恐慌で、商売をする人達がだましあいをするような事が多く、信頼出来る人がいないという事で、商売がやりづらかったと。そこで3人の仲間です。そういうものを作ったと。最初はお互いに仲間内で仕事をしていたような感じです。それが発展して、1910年には全米ロータリークラブ連合会を結成し、カナダやイギリスに広がった。1912年にはロータリークラブ国際連合会が出来て、更に広がった。ロサンゼルス国際大会において、1922年に国際ロータリーと改称された。

日本にも広がりしました。目的は以下の通りです。

1. 奉仕の機会として知り合いを広めること。
2. 自己の事業と専門職務の道徳的水準を高めること。(要約)
3. 個人生活、事業生活及び社会生活に常に奉仕の理想を適用すること。
4. 国際間の理解と親善と平和を推進すること。

倫理観を持って仕事をする。矢尾さんが良く三方良しという言葉を使います。商売において売り手と買い手が満足するのは当然のこと、社会に貢献できてこそよい商売といえるという事です。これに似ていると思います。

我々もここに属しています。国際ロータリーの会員で、日本に34地区あり、埼玉県は2つの地区に分かれていて、ここが2570地区で

約1,600人くらいの会員数で、地区は5グループに分かれています。当クラブは第4グループになります。

ロータリークラブの基本はクラブが基本です。地区ははクラブが活動しやすいように手伝いをするというのが本来ですが、最近では地区の研修等が多く、小さいクラブは大変です。そういう事で、私は地区へは出られませんと行かない事が多いです。本来はクラブが基本だそうです。地区の方もそう言いますが、地区に動かされているような気がします。

本来はみんな仕事を真面目にやって、倫理観を持って行動しましょうという良い会で、お金は自分たちで出して、奉仕も行って、儲かるところは何もなく、自分たちでやりますという会になります。

【幹事報告】

高田 富康

1. 地区事務所より

- ①月信3月号
- ②ファシリテーター養成セミナーの案内
- ③ロータリー希望の風チャリティーバンクシー版画展の案内
- ④ロータリー希望の風ノスタルジックカーフェスタ開催の案内



【理事役員会報告】

プログラムについて

3月	7	木	通常例会	理事役員会
	14	木	通常例会	
	17	日	地区大会	21日より振替
	28	木	休会	
4月	4	木	通常例会	理事役員会
	11	木	通常例会	
	18	木	休会	
	25	木	親睦例会	養浩亭

3月16日、17日に地区大会が開催されます。16日は会長、幹事の出席になります。17日は全会員が対象になります。会場は深谷市民文化会館になります。5名が出席予定になっています。登録開始が午前9時になります。

当時は乗り合わせで会場まで行く予定になっています。よろしくお願い致します。

夢を語る

山田 利明会長

私の現在の仕事は小さい頃の夢が叶ったという事になります。

小学校低学年の頃は図工が好きで、物心ついた頃には絵が県で入選したりして、絵がうまいのかなと思ったりしています。学校の朝礼で校長先生から県展の入選の賞状をもらったことがあります。高学年になると、木工が好きで、長瀬の宝登山神社とか紅葉祭、秩父郡展などがあり、小学校5、6年の時に代表で作って、入選させて頂きました。そんな事で、小学校6年の作文に一級建築士になりたいと書きました。

中学生の時、高校の進路を決める時に高校を卒業したら働かなくてはいけない状況だったので、熊谷工業の建築家を目指して勉強していました。建築家に行けばすんなりと進めたのですが、高校受験の1ヶ月前くらいに盲腸になり、先生に合格出来ないかもと言われ、断念して熊谷工業の土木科に入学しました。似たような所だから良いだろうと。その内に2級、1級の資格が取れる事は分かっていたので、そこに行きました。

高校卒業の時に建設会社に行きたかったのですが、長男でしたので、地元勤めという事で秩父セメントに勤めました。60名くらい入社したのですが、営繕課という設計をする所に配属されました。そこで土木建築の設計をやっていました。高校の時に測量士補の資格をもらい、入社して2年目に測量士という資格を取りました。これが切っ掛けで、測量、土木に方向が向いていきました。そしてセメントを辞めて地元の出来たばかりの南建設に入社しました。私を入れて社長以下3名でやっていました。

その後、どうしても建築をやりたくて、南建設で働きながら夜に学校に通って、2級を取りました。28才くらいの時に辞めて、建築の方に方向転換しました。測量士の資格もあり、土木の設計も出来たので、南建設さんなどから仕事をもらって、今の事務所の基が出来ました。

夢を捨てきれずに、1級建築士の資格を仕事をしながら32才の時に合格して、株式会社山利建設技術をつくり、現在に至っています。

途中で土木に行ったりして、そちらでも飯は食べたのですが、途中で修正しながら今に至ります。さらに測量をやっていたお陰で、開発許可という建築の造成の仕事をやっていますが、土木と建築が混ざっていて、建築するためには、どうしても下の許可を取らなくては行けないので、非常に役立っています。

道がずれたお陰で、今の事務所が成り立っているという事もあります。人生は分からないもので、夢を捨てきれずに目指していると、良い事があります。10人くらいの事務所を作りたいというのが夢で、9名まで増えましたが、現在は7名です。社長は息子に譲りまして、私はどちらかと言うと、自分の夢を果たし、息子が

やってくれるので、ありがたく思い、自分は手伝いでいいと思っています。という事で自分の夢を叶えました。途中で町会議員もやりましたが、自分はエンジニアなので、向いていないと1期で辞めました。

稼ごうと思ってやったものではありませんが、儲かったと。好きな仕事をすれば、必ず良い事があると思います。嫌ではないので、午前3時でも体の丈夫なうちは仕事をしました。

今の時代は法律が難しく、造成から建築設計まで法律で縛られていまして、いろんな許可を取らないと建物が建たないという事で、土木的な事が役立っています。良い時代に進んできたなと思っています。夢を諦めなければ、良い事があると思いますので、皆さんの子どもの頃の夢はどうでしたかと聞きたいです。自分は夢が叶ったので、本当に良い人生を送ってこれたと思っています。

四つのテスト

畝 徳治会員



最近テレビで自分ではどうしようもない事が気になっています。今はアメリカの選挙です。トランプさんがなっているのかなと思っております。あれだけの事件で、手を打つ機会があるのではないかと思います。全然手を打たない。最近アメリカが信じられなくなっています。

それでは4つのテストのご唱和お願い致します。

出席率

免除以外の会員	出席免除会員	出席	メイク	出席率
8	0	4	0	50.0%

